

目次

序章 緞通(絨毯)わが国への伝来	1
1. わが国絨毯の始祖、藩が奨励「鍋島緞通」	1
2. 藩の有力財源「赤穂緞通」	4
3. 産業としての「堺緞通」	6
4. 中国直伝・現在に技術伝承している「山形緞通」	11
5. 手織り・平織りから機械織りへ	14
第1章 わが国カーペット工業の始まり	15
1. 織じゅうたんの事業化開始	15
2. 絨氈会社設立	17
3. 戦前の織じゅうたん工業	19
4. 戦中戦後の織じゅうたん工業	23
5. 戦後わが国カーペットの輸出事情	29
6. ウィルトン・カーペットの対米輸出	34
7. 物品税について	37
8. 織じゅうたんの成長と後退の時代	39
9. 昭和天皇 皇后 両陛下幸啓	43
10. 飯田紀造初代理事長について	44
11. タフテッドの生産量がウィルトンを逆転	44
12. 織じゅうたんの現状と今後の展望	49
第2章 タフテッドカーペットの導入	53
1. タフテッドカーペットの黎明 絨毯“大衆化へ”	53
2. 日本におけるタフト事始め	55
3. カーペットがサラリーマンにも手が届く時代に	57
4. タフテッドカーペットの生産拡大と更なる普及へ	58
5. 柄出し装置が付いたタフティング・マシンの導入	59
6. カーペットが市場の花形商品に	60
7. タフテッドカーペットは進化する	60
第3章 組合の誕生と変遷	61
1. 大阪特殊織物工業協同組合	61
2. 日本特殊毛織物等工業組合	62

3. 日本敷物工業組合	71
4. 日本敷物団地協同組合	72
5. 日本カーペット協会	75
6. ジャパンインテリア工業団地協同組合	80
7. 日本カーペット工業組合	82
8. その他の敷物関連団体	88
第4章 日本カーペット工業組合の主な事業	89
1. シンボルマーク・カーペット制定	89
2. 会報創刊	91
3. キャンペーン	96
4. 海外研修	103
5. 技術練磨と開発	109
6. 関連団体との協働	123
7. 雇用対策	129
8. PL対策	131
9. IT化の対応	133
10. カーペトルネッサンスの発信	136
第5章 タイルカーペットの国産化	139
1. タイルカーペットの出現	139
2. 国産化第一号	141
3. 普及導入期(オフィスのOA化)	143
4. 普及拡大期	145
5. 成熟期と品質基準・制度の整備	154
6. 第二拡大期 テクスチャーの多様化と用途拡大	165
7. 環境志向とリサイクル技術	168
8. 今後の課題と展望	169
第6章 ダニ対策と需要促進	171
1. ダニ報道、業界を直撃	171
2. フローリングの攻勢にカーペット大きく後退	171
3. 西宮市の大規模な調査で安全宣言	171
4. ダニ対策協議会・ダニ協議会の設立	173
5. 業界5団体で「防ダニ自主基準」の作成	174
6. 今後の動向	174

第7章	トレンドの推移と市場別展開	175
1.	ピースラグカーペット	175
2.	ロールカーペット	179
3.	タイルカーペット	183
4.	電気カーペット	184
5.	人工芝生	186
6.	カーマット(車両用内装カーペット)	187
7.	ダストコントロールマット	188
8.	ニードルパンチカーペット	191
第8章	デザインニーズの変遷と表現技術の発展	199
1.	床材の製法とデザイン・カラーの変遷	199
2.	流行色調査	202
3.	表現技術の発展	203
4.	第一回ジャパンテックス開幕	212
5.	ショールームの大型化・複合化	215
第9章	付加機能の開発	217
1.	機能加工が生まれてきた背景	217
2.	難燃性(防炎性)	217
3.	帯電防止	218
4.	防汚性	218
5.	衛生加工	221
6.	抗菌防臭加工及び制菌加工(SEKマーク)	221
7.	今後の動向	222
第10章	タフト機及びカーペット原反加工機国産化の推移	223
1.	タフティング・マシン	223
2.	タフトドではないが歴史に残したいカーペット	224
3.	タフトドカーペット用原反・原糸の加工設備の推移	224
第11章	カーペットの原材料	231
1.	カーペットとその原料・パイルについて	231
2.	ナイロンとポリプロピレンが躍進し、フィラメント糸時代へ	239
3.	原糸から見る環境	241

第12章	環境問題への対応	243
1.	クローズアップされる環境問題	243
2.	行政と組合の取り組み経過	245
3.	3R推進アクションプラン	251
4.	グリーン購入法とエコマーク	254
5.	リサイクル技術の現状	256
6.	今後の課題(方向性)	262
7.	室内環境汚染問題	262
第13章	国際化の対応	265
1.	世界カーペット評議会(World Carpet and Rug Council)の設立	265
2.	第2回WCRC総会において日本が議長国に	267
3.	国際的展示会に出展	268
4.	海外企業との技術及び業務提携	273
5.	海外進出	274
終章	カーペット業界の未来を拓く	277
1.	市場は健在	277
2.	各社の熱意と夢を実現に	278
3.	メイド・イン・ジャパンを誇りに	281
4.	人材力の強化	282
5.	生産設備の共同利用、商品の共同物流	282
6.	技術と感性で飛躍	283
【資料】		285
1.	製品説明	285
2.	カーペット世界史	301
3.	イギリス・ウィルトン史	309
4.	生産統計	325
5.	年表	329
日本カーペット工業組合概要		345
参考資料		351
索引		353